

# マイシンボルマークを作ろう！

京都市立新林小学校 山本直樹

- 1、単元名「マイシンボルマークを作ろう！」
- 2、教科 学級活動・道徳
- 3、学年 中・高学年
- 4、アプリケーション Adobe Photoshop Elements（アドビフォトショップエレメンツ）
- 5、ねらい

自分の長所・特技をシンボル化して表現する。

## 目標

- ・自分のよさを見つけ、明るい毎日を過ごそうとする態度を育てる。（明朗快活な態度）
- ・自分の長所・特技を伝わりやすいようにシンボル化する。（表現の技能）
- ・自他の作品の工夫や違いに気づき、意見交換する。（鑑賞の能力）

## 6、作品例



元気のよさを青いマークで、心の優しさを赤いハートマークで表現したよ！

## 7、活動の流れ

- 1、自分のウリ（長所・特技）を考えて2つにしぼる。
- 2、ウリをシンボル化し、紙上にラフスケッチをする。
- 3、Adobe Photoshop Elements でシンボルマークを描く。
- 4、印刷後、シールや缶バッチにする。
- 5、作品を鑑賞しあい相互評価する

## 8、授業のコツ

シンボルマークというのは、あくまで伝えたいことを象徴化（シンボル化）したものでなければいけません。そのために、ごちゃごちゃした複雑なデザインは避けます。「単純なマークのほうが、一目で自分のウリを伝えることができるよ！」と説明すれば、児童も納得します。

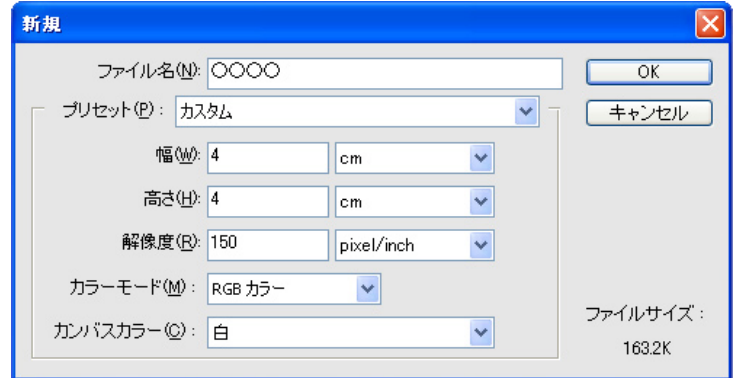
# マイシンボルマークを作ろう!

京都市立新林小学校 山本直樹

KEY WORD - シェイプツール ブラシツール レイヤー

1, ファイルメニューから「新規」をクリックする。

- ・ファイル名には自分の名前を書く。
- ・幅と高さはそれぞれ4 cm、  
解像度は150 pixel/inchにする。  
(ここで幅と高さを4 cmにするのは、後で直径4 cmのバッチを作るためです。違う活用の仕方をする場合は、もっと大きくしてもかまいません。)

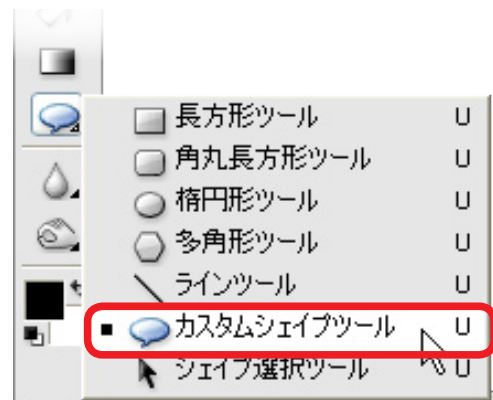
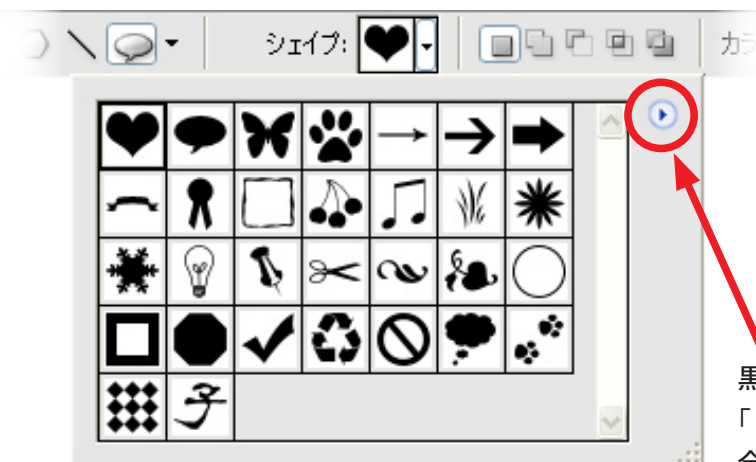


(用紙サイズが小さくて作業がしにくい場合)

- ・ウィンドウを最大化してからズームツール(虫眼鏡のアイコン)を選択。
- ・それから「画面サイズに合わせる」をクリックすると画面が大きくなる。



2, Photoshop Elements のカスタムシェイプツールの中から、自分のウリを伝えるマークを探す。



黒い三角マークをクリックして、「\*すべてのシェイプ」を選ぶと全部見ることができる。

(ある場合)

それを選択して、画面上でドラッグしマークを描く。

- ・描いたシェイプ(シンボルマーク)を移動、または拡大縮小させるときは、「移動ツール」に切り替える。



## マイシンボルマークを作ろう!

(ない場合)

- ① レイヤーメニューから「新規」→「レイヤー」を選択して、新しいレイヤーを作る。
- ② 自分がデザインしたマークをブラシツールで自由に描く。  
(ブラシの種類やサイズも適当なものを選ぶ)

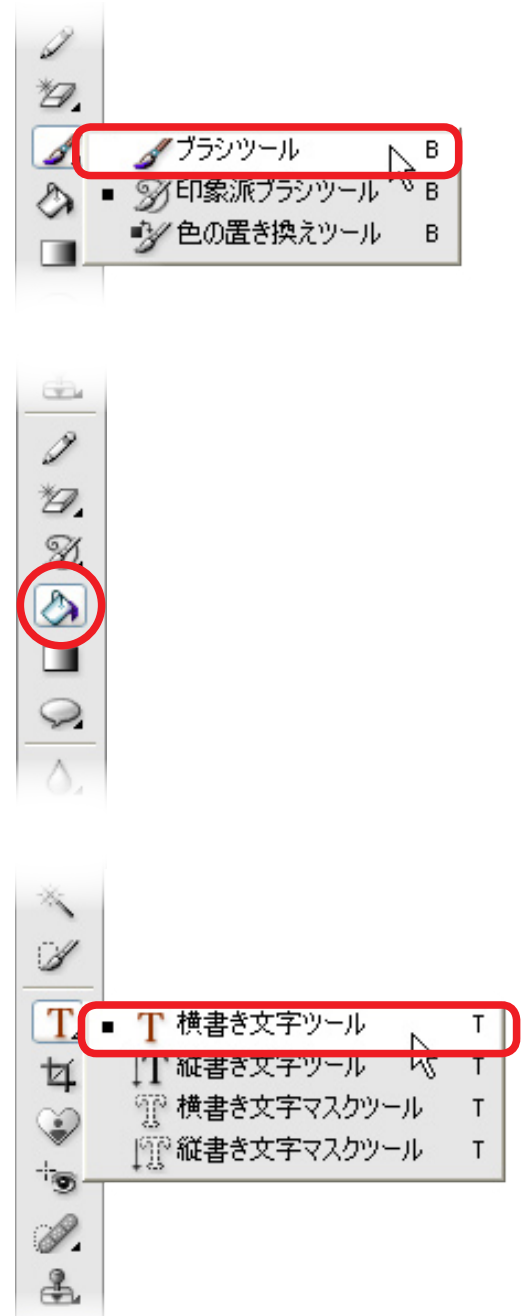


- ③ 塗りつぶしツールに切り替えて、中を塗りつぶしてもよい。

～ワンポイント～

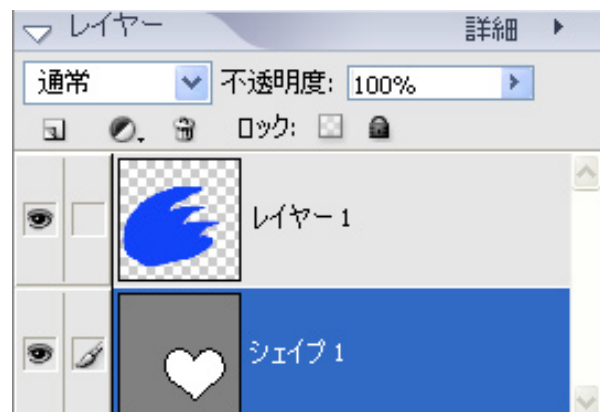
ブラシツールで新たに絵を描くときは、必ず新しいレイヤーを作ってから描きます。  
そうしないと、他のレイヤー上に直接絵を描いてしまうからです。

3. 文字ツールで学級名や名前を入力する。



4. レイヤーパレット上で重なり順を変更して、レイアウトを整える。

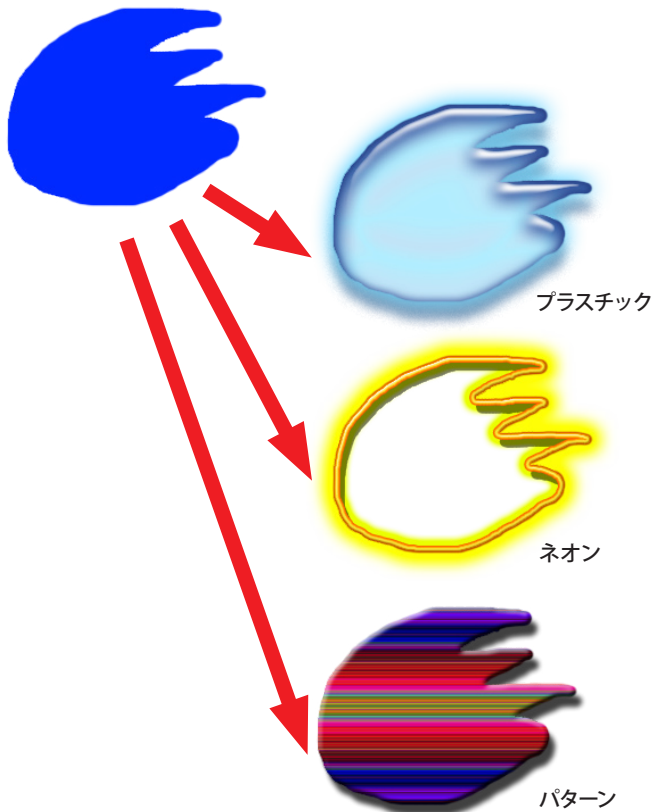
ドラッグで上に上げると重なり順は上になります。



## マイシンボルマークを作ろう!

5, 移動ツールを選択し、レイヤースタイルでそれぞれのマークを加工する。

(レイヤースタイルを使った加工例)



6, メニューバー [レイヤー] → [画像を統合] を選ぶ。

～ワンポイント～

この [画像を統合] で、背景写真とその上にかいた絵が一枚になります。これ以降は、絵のレイヤー部分だけを修正したり捨てたりすることはできません。

7, デザインができれば、自分のシンボルマークを学校生活でいろいろ活用してみましょう。

(活用例 1)

シール紙に印刷して、教室のロッカーや学習ノートなどにはる。

(活用例 2)

「Can バッチ good!」(バンダイ製) という玩具を使ってバッチを作り、名札のかわりにする。  
(バッチの作り方については、授業実践マニュアル「自分のマークを缶バッチにしよう」を参照)